

平成 30 年 10 月 19 日

各 位

会社名 株式会社 A C K グループ
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(J A S D A Q ・ コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル ウガンダ共和国「Source of the Nile Bridge (ナイル川源流橋)」開通式

2018 年 10 月 17 日、日本政府の有償資金協力(円借款)により建設された「Source of the Nile Bridge (ナイル川源流橋)」の開通式がウガンダ共和国ジンジャ県で行われました。式典には、ヨウエリ・ムセベニウガンダ共和国大統領、モニカ・アズバ・ンテゲ公共事業・運輸大臣、佐藤正久外務副大臣、亀田和明ウガンダ共和国駐箚特命全権大使、深瀬豊国際協力機構ウガンダ事務所長をはじめ、総勢 2,000 人以上の招待客、5,000 人を超す地元住民が出席する中で盛大に行われました。ウガンダ共和国では、本式典を国家的行事として位置づけており、ムセベニ大統領のテープカット、関係者による渡り初め、橋梁付近に設営した会場での夕食会、イルミネーション点灯式等が行われ、打ち上げ花火がイベントに花を添えました。

新橋が開通したウガンダ共和国ジンジャ県は、隣国のケニア共和国やコンゴ民主共和国、ルワンダ共和国などを結ぶ北部経済回廊上に位置し、内陸国であるウガンダの物資輸送に極めて重要な地点です。しかし、ナイル川に架かる既設橋は片側 1 車線で交通量の増加に伴う慢性的な渋滞が発生しており、また、老朽化が深刻であるために補修も困難なことから、新橋が建設されました。

新橋の建設にあたり、秋篠宮ご夫妻が 2012 年 6 月 14 日に日本・ウガンダ国交樹立 50 周年を記念して皇室として初の公式訪問をされた際に定礎式が行われ、2014 年 4 月 14 日の着工から 4 年半後の 2018 年 10 月 17 日に開通式が挙行されました。

ウガンダ初の斜張橋となる「Source of the Nile Bridge」は、ヴィクトリア湖を源流とするナイル川の源流近傍に位置する橋長 525m (135m + 290m + 100m) の 3 径間連続斜張橋で、総幅員 22.9m、主塔高約 80m の一面吊り構造となっており、コンクリート主桁の斜張橋としてはアフリカ全土で最大級かつ東アフリカ最大の支間長を有する長大コンクリート斜張橋です。

「Source of the Nile Bridge」の建設にあたっては、当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二)・株式会社エイト日本技術開発 JV が架橋位置の検討を含む実現可能性調査から詳細設計を実施し、施工監理は引き続き同社・株式会社エイト日本技術開発・Pyunghwa Engineering Consultants JV が担当いたしました。また、株式会社銭高組・現代建設株式会社 JV が、橋梁架設および取付け道路を含む工事一式の施工を担当いたしました。



開通前の Source of the Nile Bridge (ナイル川源流橋)



(左から)

米澤栄二 (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル代表取締役社長
深瀬豊 国際協力機構 ウガンダ事務所長
亀田和明 ウガンダ共和国 駐劄特命全権大使
佐藤正久 外務副大臣
銭高久善 (株)銭高組代表取締役社長

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル

TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020

URL: <http://ww2.ocglobal.jp/>

広報・渉外室 菅原史緒